

青山大人(あおやまやまと) 県議会報告かわら版48号



平成 25 年 5 月 9 日発行 青山大人事務所 土浦市乙戸 801-2

電話 029-828-7011 FAX 029-828-7012 メール info@aoyamayamato.net

★フェイスブックでは、日常の活動やプライベートについて公開しております。また、メールにて、ファックス番号を送って頂ければ、毎月一回確実にお手元へ議会報告が届きます。

～青山大人(あおやま やまと)の略歴～

1979年土浦市生まれ。現在34歳。荒川沖小、土浦三中(陸上部主将)、土浦一高、慶応義塾大学経済学部卒。2006年12月に県議会議員初当選(当時、全国最年少の都道府県議会議員)。2010年12月の県議会議員選挙にて2期目当選。2008年1月に第21回日米青年政治指導者交流プログラム日本代表団に選抜される。街の活性化のため映画ロケを地元へ誘致するなど議会以外でも精力的な活動を展開。東日本大震災時は翌日から市内の水道復旧状況等をいち早くブログで情報発信し、一日での閲覧者が最大35000件を記録。また、福島県や宮城県への被災地支援活動が新聞等で大きく掲載される。現在、県議会農林水産委員会委員、予算特別委員会委員、議会運営委員会委員、土浦市消防団第27分団員(土浦市操法大会へ3度出場)。

●県議会閉会中の委員会の様子。

現在、青山の担当は、農林水産委員会。県議会が閉会中でも随時、委員会は開催されます。先日は「生産基盤の保全整備と農山漁村の活性化を通じた茨城県の農林水産の振興」をテーマに議論が交わされました。青山は以下の3点について質問。

①新規事業の※耕作放棄地対策事業の進捗状況、さらに県内に21,120ha(水戸市の面積の約2倍)あると言われる耕作放棄地について、簡単に再生できるもの、抜根が必要な箇所、農地に復元できないような箇所にそれぞれ区分して施策展開すべきと提言。

②霞ヶ浦のワカサギ漁や鯉の養殖の振興策、さらには風評被害対策について。

③TPPに備えて、県庁内に責任を明確化した対策室の設置の提言やTPP影響額の試算については、農林水産業だけでなく、産業連関表を用いて県内地域経済への影響額を試算すべきとの提言、さらに国に対して、情報開示や対策を求めるだけでなく、現場の声を聞いて、逆に全国第2位の農業大県茨城として具体的な対策内容を国に対して提言すべきではないか。

などの質疑をさせて頂きました。※耕作放棄地対策事業(県出資の公社が地域で点在する耕作放棄地と周辺農地を一括で借り上げて整地し、規模拡大や農業生産法人に貸出。モデルとして3箇所選定予定。)

●映画「天心」。間もなく完成。

茨城と縁深い「岡倉天心」の生誕150周年、没後100周年を記念して映画「天心」が制作されております。日本の近代美術に大きな足跡を残した岡倉天心について、その弟子の横山大観の眼を通して描いた作品。竹中直人さんや中村獅童さ

んはじめ豪華キャストで今年の10月から上映予定です。

先日、映像編集前の関係者試写会へ行ってきました。この映画では、北茨城市の天心邸、大津漁港はじめ、土浦市内でも土浦一高旧本館や老舗の料亭など県内多くの地でロケが行われました。ここ数年、茨城県では、イメージアップや観光振興を図るため「いばらきフィルムコミッション」を積極的に取り組み、ロケの誘致・支援に取り組んでいます。大河ドラマ「平清盛」、アウトレイジ・ビヨンド、現在公開中の東野圭吾作の近未来サスペンス映画「プラチナデータ」、宇宙兄弟などメジャー作品だけでもきりがありません。

さて、現在、映画の最終仕上げに向けての協賛金を募集中とのこと。個人協賛(1口1万円から)には映画のエンドロールに名前が流れる特典付き。100年前に「クールジャパン」を創った男たちの魂の物語に皆さんのお名前を刻んではいかがでしょうか。ご協力頂ける方、気になった方は私、青山までご連絡ください。

●こんなこともやっております。

青山もお陰さまで議員活動7年目に入りました。これまでの経験を同世代や私より若い世代へ伝えようと昨年に引き続き第2期政治塾開講します。昨年は、18名の素晴らしい受講生との出会うことができました。今回は政治家だけでなく、元法務大臣政務官で弁護士の方から憲法についての話、元経済産業省の若手が立ち上げたシンクタンクの代表からリーダー論などの講座も入れております。人間の性質としてある認知限界(基本的に、自分が見たこと、聞いたこと、つまり、認知したことしか信じない)に陥らないようにこれからもたくさんの方々のお話を聞きながら私自身も成長していきます。